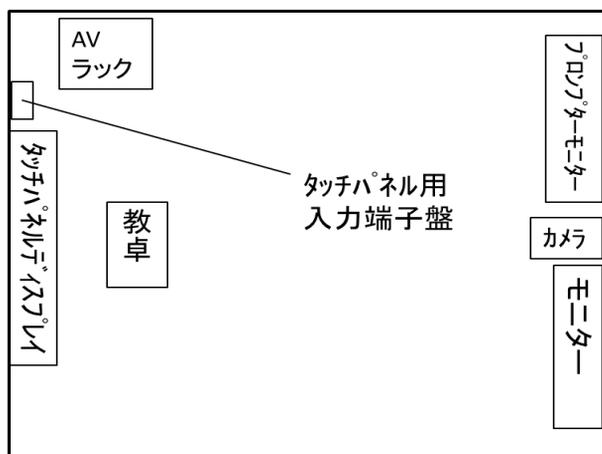


# 授業録画・編集システム 操作手順書

## システム概要

- ・本システムは、スタジオ内に設置されたビデオカメラ(4K画質対応)にて収録を行うものです。
- ・収録画質は必要に応じて480p/720p/1080p/4Kの選択が可能です。
- ・収録したデータは私用USBメモリ(\*1参照)に保存し、持ち帰ることが可能です。
- ・ワイヤレスマイクはタイピン型とヘッドセット型のどちらかを選択できます。
- ・すべての操作はラック内にあるタブレットで直観的に行うことができます。
- ・授業で使用するパワーポイントなどの資料は、スタジオ内に設置された80型ディスプレイ(タッチパネル式)に映し出し、人物と一緒に撮影します。

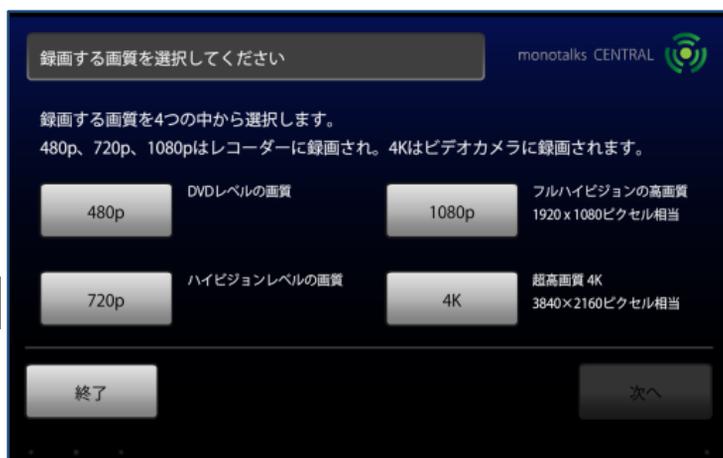
## 配置図



## 撮影イメージ



## タッチパネル(収録画質選択画面)



DVDレベル

ハイビジョンレベル

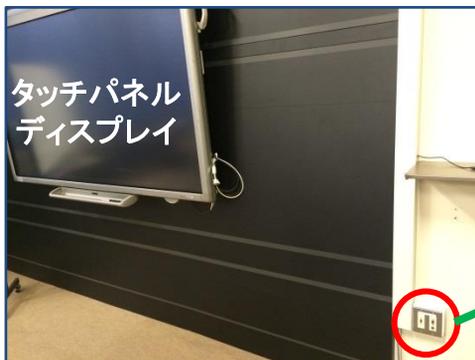
フルハイビジョンの高画質  
1920×1080ピクセル相当

超高画質 4k  
3840×2160ピクセル相当

# 授業録画・編集システム 操作手順書

## 使用するパワーポイントの準備

1. 授業で使用するパワーポイント等は、壁面に取り付けてある「タッチパネルディスプレイ」に映し出します。(タッチパネルの電源はタッチパネル用リモコンを使います。) ディスプレイ右下のタッチパネル用入力端子盤にパソコンを接続してください。接続用のケーブルは機器収納ラック内にあります。音声も録音されますので必要な場合はパソコンと端子盤を音声ケーブルで接続してください。ディスプレイは専用リモコンで起動してください。



タッチパネル用リモコン

タッチパネル用入力端子盤  
(アナログRGB・音声・HDMI)

## システム起動とマイクの準備

2. スタジオ内の機器収納ラックを開きます。

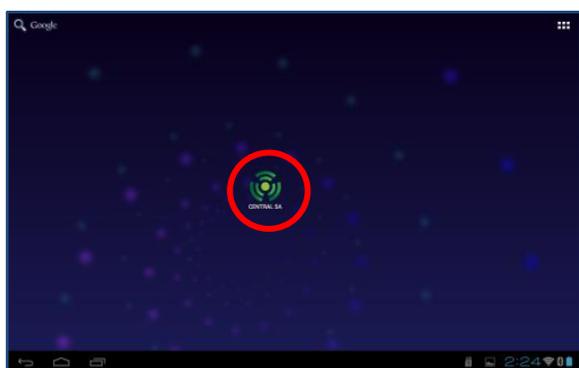


制御用タブレット

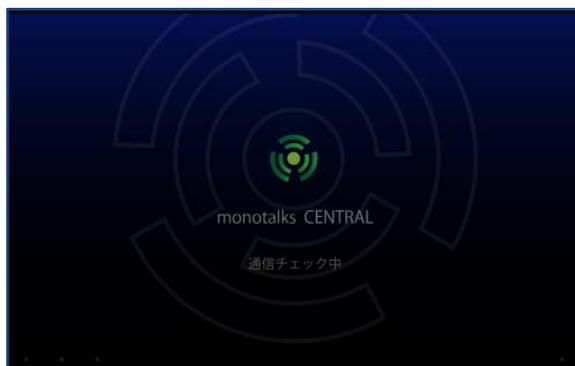


音声ジャック付きのディスプレイケーブルがタッチパネル用

3. ラック中段の制御用タブレットを用いて機器の起動を行います。タブレット内のアイコンをタップすると、周辺機器との接続確認を行います。



<アイコンをタップ>



<起動中>

# 授業録画・編集システム 操作手順書

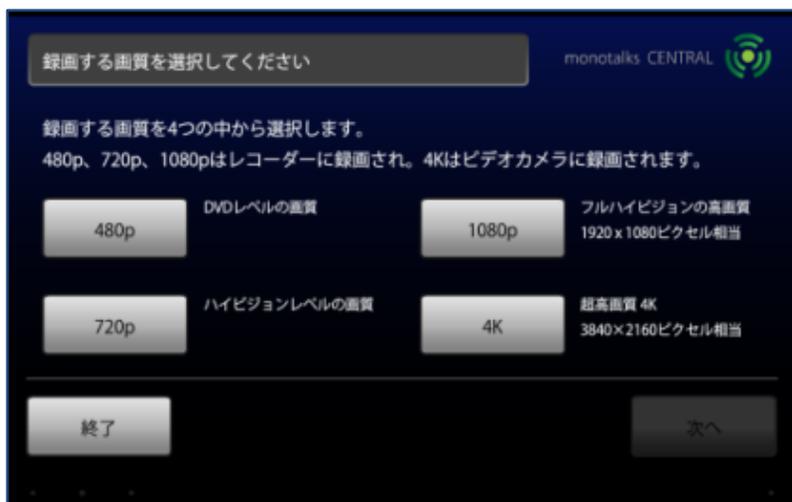
4. 接続確認が終わると、画面右下の起動ボタンを押してください。各機器が起動します。



<起動をタップ>



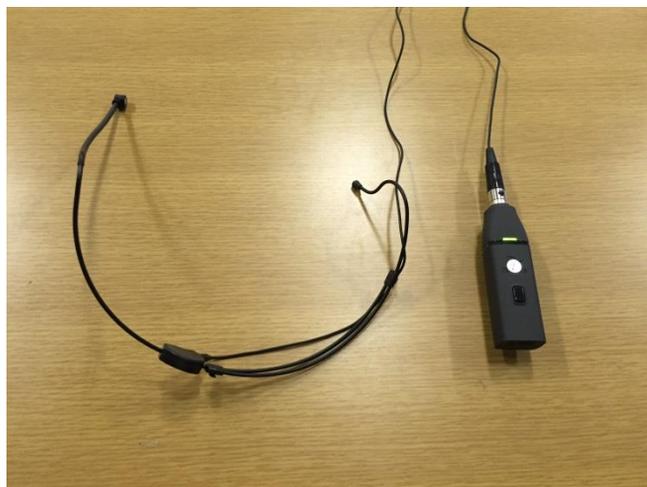
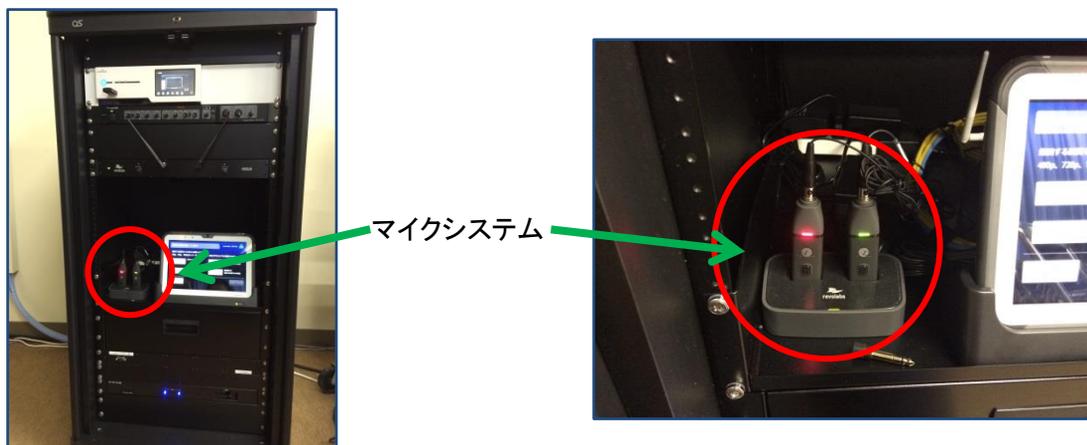
<起動中>



<起動完了>

# 授業録画・編集システム 操作手順書

5. マイクの準備をします。スタジオ内の機器収納ラックを開き、マイクを取り出します



ヘッドセットタイプとタイピンタイプの2種類があります。

6. マイクを取り出し、送信部の中央にあるボタンを1回押してください。  
LEDライトが赤い点滅から緑の点滅に変わるとマイクの利用が可能になります。



ボタンを1回押す



LEDライトが  
「赤」から「緑」の点滅に変わる

# 授業録画・編集システム 操作手順書

## プロンプターの準備

7. プロンプターの準備をします。機器収納ラック下部の入力端子にプロンプターPCを接続します  
プロンプター用のケーブルはラック内の引出しに用意してあります



入力端子はこの位置にあります



機器収納ラックのディスプレイケーブルを使用します



PCとプロンプター用端子をつなぎます



向かって左側のディスプレイに表示されます

## 起動の確認

8. ラック内の白い筐体と向かって右側のディスプレイにカメラの映像が映れば正常起動です

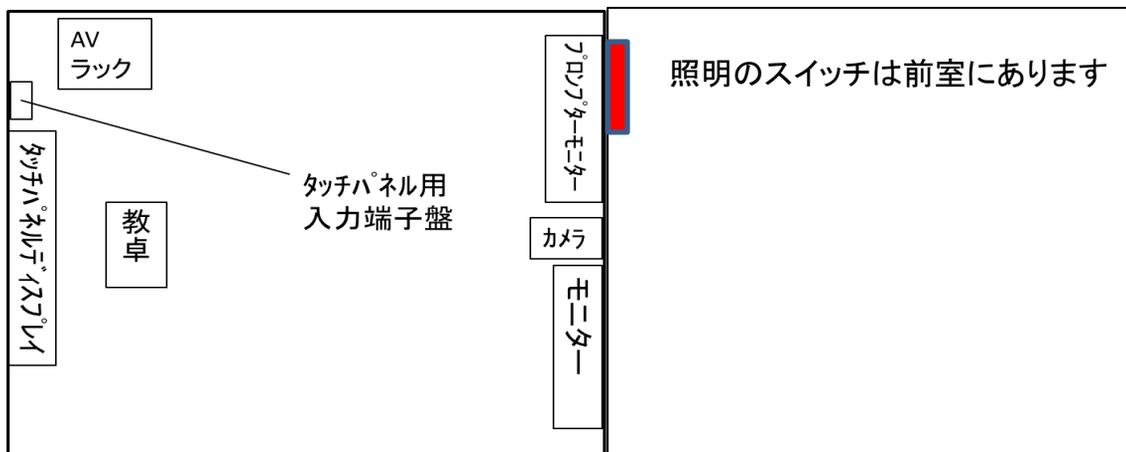


※正常に起動していない場合は、終了ボタンからシャットダウンし、再起動してください。

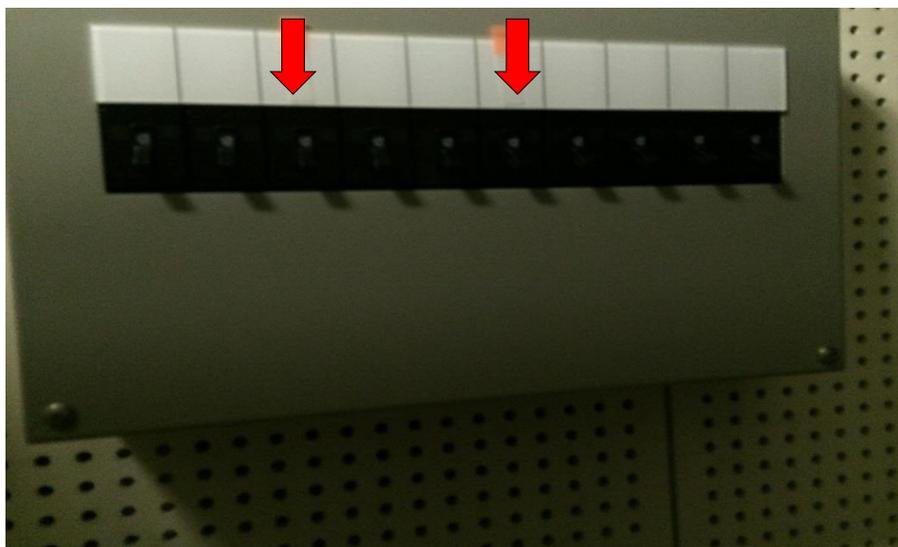
# 授業録画・編集システム 操作手順書

## 照明の準備

9. 撮影用の照明を着けます。 ※照明を点けなければ、顔が暗くなり殆ど映りません



10. 向かって左から3番目と6番目のスイッチを入れます(推奨)



ご不明な点があればお問い合わせください。

株式会社フィールドフロンティア

TEL 082-249-6247

機器の故障の場合

グローバル推進室(内線2028)

# 480 / 720 / 1080画質収録の手順

DVDレベル      ハイビジョン      フルハイビジョン

## 録画準備

7. タブレット操作に戻ります。  
録画画質を選択してください。選択完了したら右下の「次へ」を押してください。



8. 録画用USBメモリ(私用)を準備します。機器収納ラック内に予備のUSBメモリが2本あります。



引き出しの中は  
128GBのUSBメモリが2本、  
128GBのXQDメモリが1本

9. タブレットの案内に従って、USBメモリをレコーダーに差し込みます。



メモリをさします



しばらく待ちます



準備完了



# 480 / 720 / 1080画質収録の手順

DVDレベル

ハイビジョン

フルハイビジョン

10. 録画開始を開始します。録画モード画面の「録画開始」ボタンを押すと録画がスタートします。

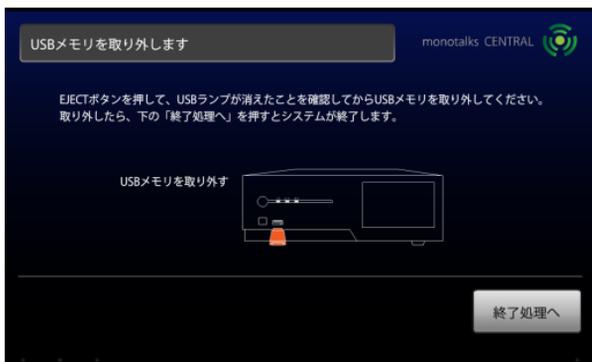
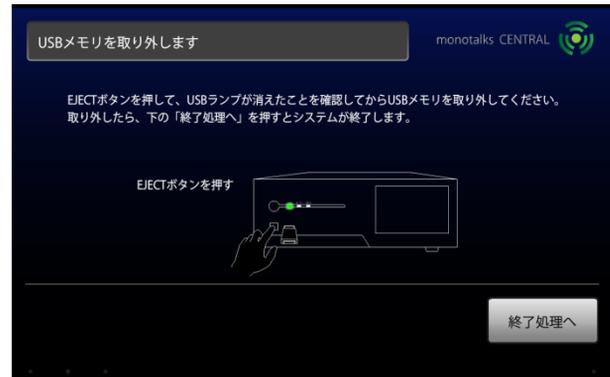
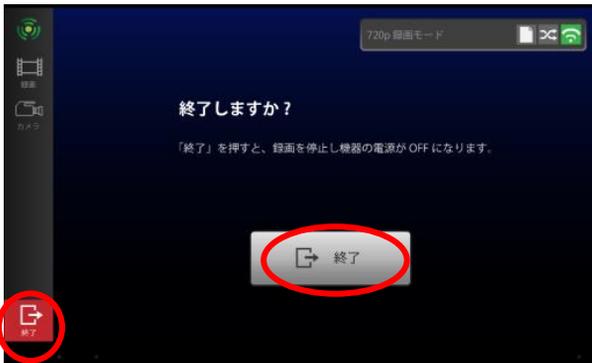


## 終了方法

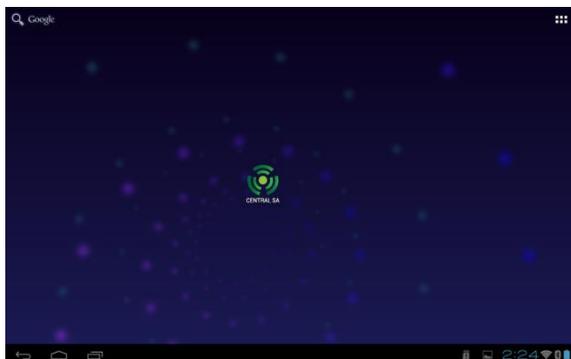
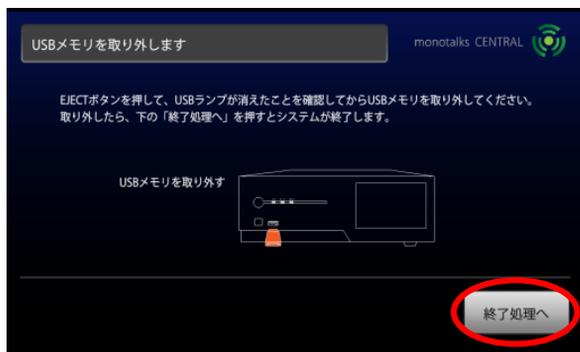
11. 録画を終了するときには「録画停止」ボタンを押してください。



12. 左下の終了を押すと、終了確認画面が表示されます。「終了」を押してください。  
USBメモリを安全に抜くための手順が表示されます。



13. USBを安全に取り外したら、「終了処理へ」を押してください。  
システムが安全に終了いたします。



## ※CAUTION !

収録前に短く撮影し、録画状態を確認してください。「録画したデータの確認方法」 4-1参照

## USBメモリについて ※1

お持込を頂いたUSBメモリでも録画は可能です。

USB2.0以降をご準備ください。

保存形式MPEG4 拡張子:mp4 ・Windows7以降のMediaPlayer  
・QuickTimeで再生可能です。

## 録画容量について ※2

1080で録画される場合は1分間約90MB、

720で録画される場合は1分間約60MBの容量が必要です。

例) 720画質で60分録画・・・3600MB=3.6GB

## USBメモリのファイルシステムについて ※3

・FAT32の場合

4GBを超えるデータは新しいデータとして保存されます。

(8GBの録画データの場合は2つのファイルに分割保存される)

WindowsでもMacでもご利用頂けます。

・NTFSの場合

ファイルサイズに制限はありません。

(USBメモリの容量いっぱいまで1つのファイルで保存される)

Windowsには対応していますが、基本的にMacには対応していません。

## 保存した録画データについて

Bb9で動画を閲覧させたい場合には、別途動画配信サーバへの登録が必要です。

詳しくは情報メディア教育研究センター教育用動画コンテンツ作成支援担当(隅谷)まで。

内線: 東広島(4679)

e-mail: [imc-video@ml.hiroshima-u.ac.jp](mailto:imc-video@ml.hiroshima-u.ac.jp)

# 制御用のタブレットが使えない場合

## 起動方法

1. タブレットが使えない場合は、本体のスイッチで起動します。



スイッチはこの部分にあります。



直接ボタンを押して起動します。



2. タッチパネルとディスプレイをリモコンで起動します。



※リモコンは共通です。

# 制御用のタブレットが使えない場合

## 撮影準備

3. カメラのズームを調整します。

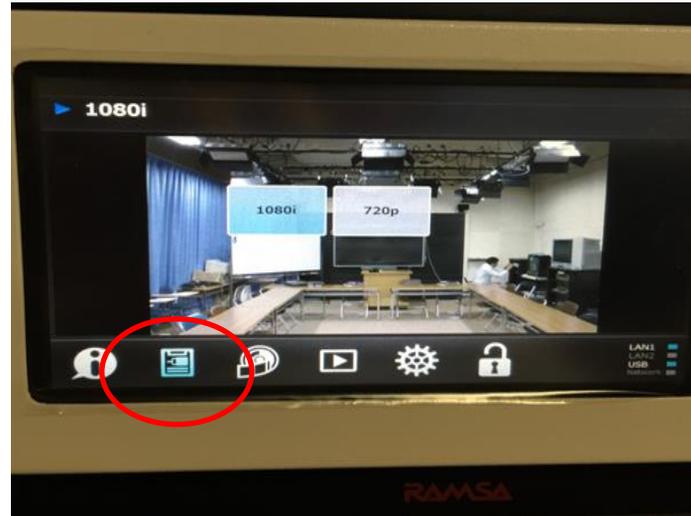
矢印の方向に回します



4. USBメモリをレコーダーに差し込みます。



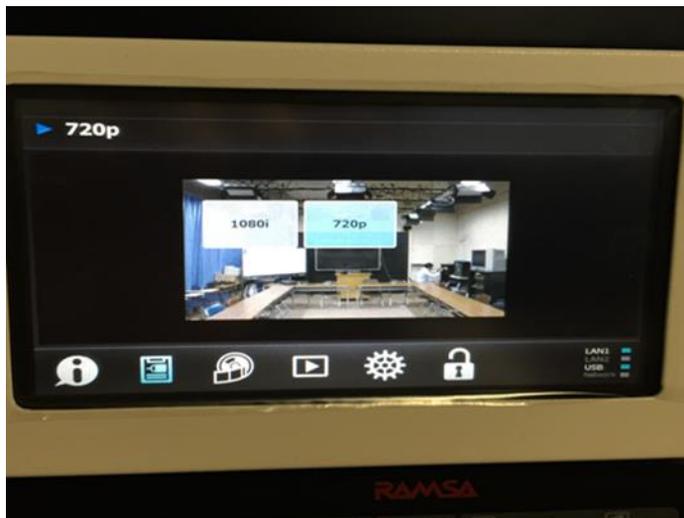
5. USBメモリが認識されたら、録画アイコンを選択します。



# 制御用のタブレットが使えない場合

6. 録画する画質を選択します。

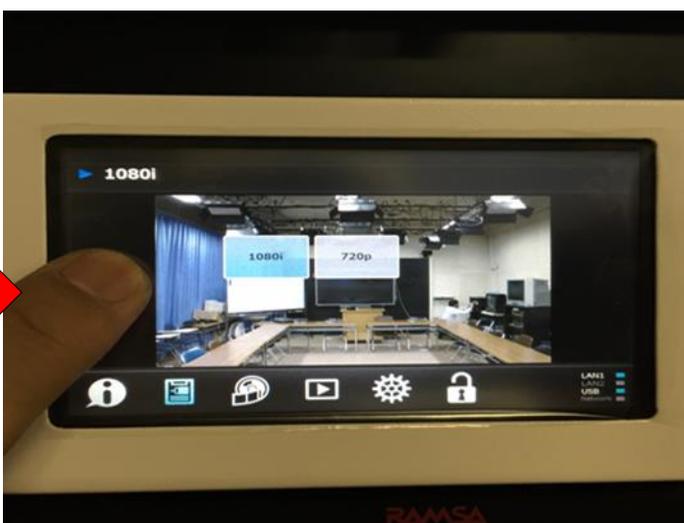
※720p・1080pのみ選択可能です



7. 録画を開始します。 ※レコーダーの画面をタッチすると録画を開始します。



8. 録画を終了します。 ※録画中レコーダー画面をタッチすると録画を終了します。



※録画中はレコーダーの画面に赤枠が表示されます。

# 制御用のタブレットが使えない場合

9. USBメモリを取り外します。 ※EJECTボタンを押してから取り外してください。



## 終了方法

10. 本体のスイッチを直接押し終了します。



11. リモコンを使いディスプレイとタッチパネルを終了させます。



※レコーダーの画面・ディスプレイ・タッチパネルが消えていれば、シャットダウン完了です。

# 録画したデータの確認方法

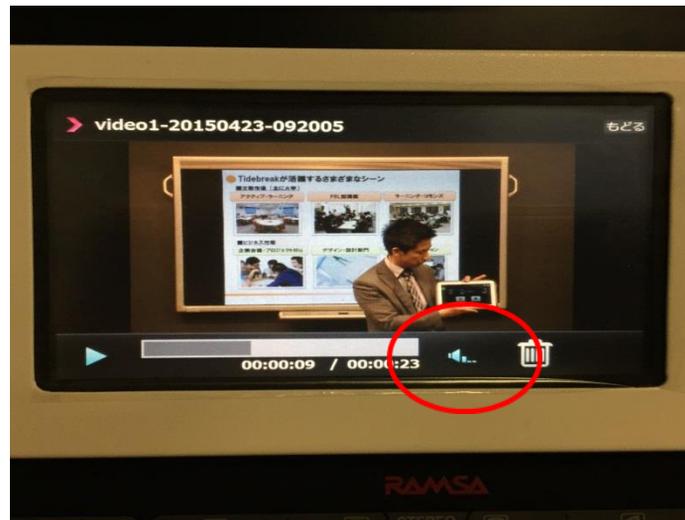
1. USBメモリが認識されていることを確認し、再生アイコンを選択します。



2. 表示されたキャプチャーを選択すると映像が再生されます。



3. 音量を上げて音声を確認します。 ※直接タップして音量を上げます。

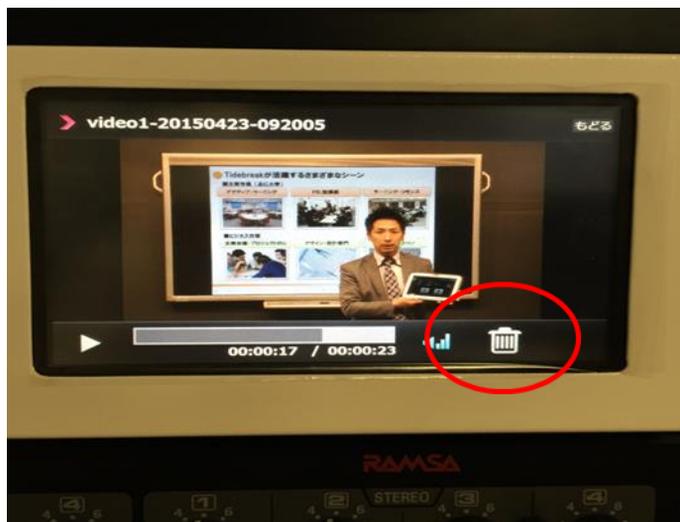


# 録画したデータの消去方法

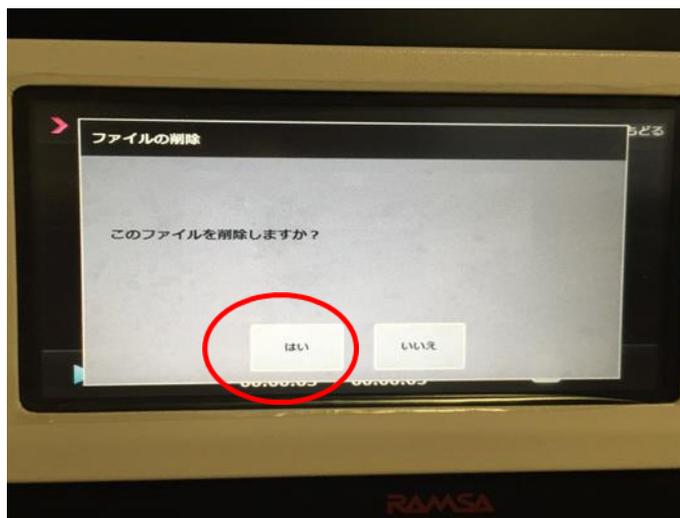
1. 削除したいキャプチャーを選択します。



2. ごみ箱のアイコンを選択します



3. このファイルを削除しますか？「はい」を選択

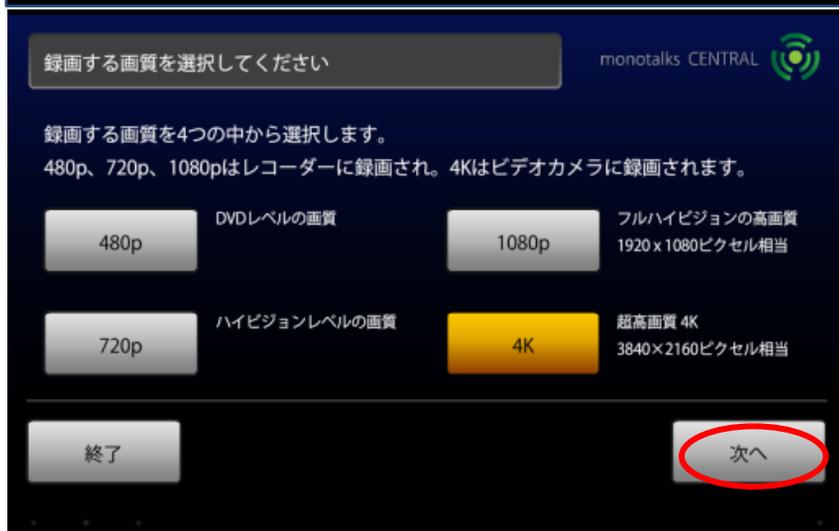


# 4K画質収録の手順

## 録画準備

### 7. タブレット操作に戻ります。

録画画質「4K」を選択してください。選択完了したら右下の「次へ」を押してください。



### 8. 機器収納ラックの引き出しを開き、録画用XQDメモリカードを取り出します。



引き出しの中は  
128GBのUSBメモリが2本、  
128GBのXQDメモリが1本

## 9. スタジオ後方にあるカメラ本体へ直接XQDカードをセットします。

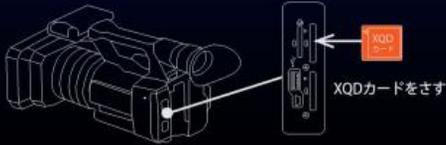
メモ리카ードを取り付けてください

monotalks CENTRAL

### 4K

録画モード

レコーダーにUSBメモリを挿入して録画します。  
USBメモリを差し込んでください。  
USBランプが点灯したあと、「録画開始」を押すと録画が開始されます。



XQDカードをさす

戻る

録画開始

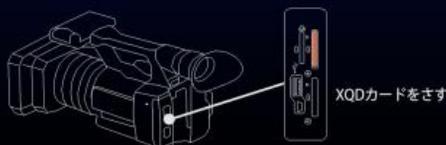
メモ리카ードを取り付けてください

monotalks CENTRAL

### 4K

録画モード

レコーダーにUSBメモリを挿入して録画します。  
USBメモリを差し込んでください。  
USBランプが点灯したあと、「録画開始」を押すと録画が開始されます。



XQDカードをさす

戻る

録画開始

メモ리카ードを取り付けてください

monotalks CENTRAL

### 4K

録画モード

レコーダーにUSBメモリを挿入して録画します。  
USBメモリを差し込んでください。  
USBランプが点灯したあと、「録画開始」を押すと録画が開始されます。



赤く点滅するので  
しばらく待つ

戻る

録画開始

メモ리카ードを取り付けてください

monotalks CENTRAL

### 4K

録画モード

レコーダーにUSBメモリを挿入して録画します。  
USBメモリを差し込んでください。  
USBランプが点灯したあと、「録画開始」を押すと録画が開始されます。



緑色に点灯したら  
準備完了

戻る

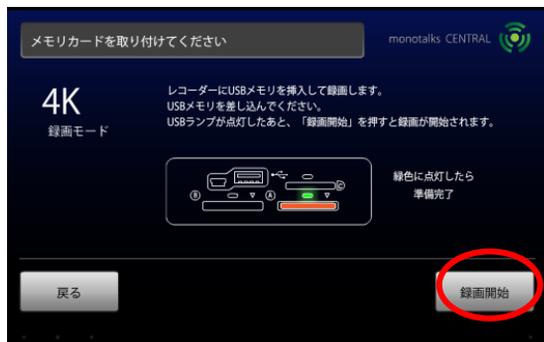
録画開始

9. スタジオ後方にあるカメラ本体へ直接XQDカードをセットします。



# 4K画質収録の手順

10. 録画開始を開始します。録画モード画面の「録画開始」ボタンを押すと録画がスタートします



## 録画容量について

XQDカードを用いて4K画質で録画する場合は、以下の容量を目安にしてください。

4K, 60p, 150Mbps, 1分間≒1.125GB

4K, 30p, 100Mbps, 1分間≒855MB

例) 4K画質60p, 150Mbpsで60分録画・・・76.8GB

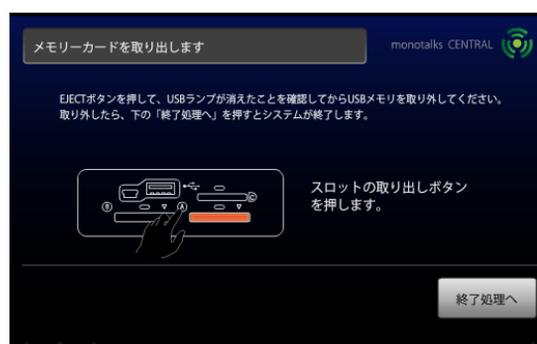
保存形式 MPEG4 拡張子:mp4 MediaPlayer / QuickTimeで再生可能です。

## 終了方法

11. 録画を終了するときには「録画停止」ボタンを押してください。

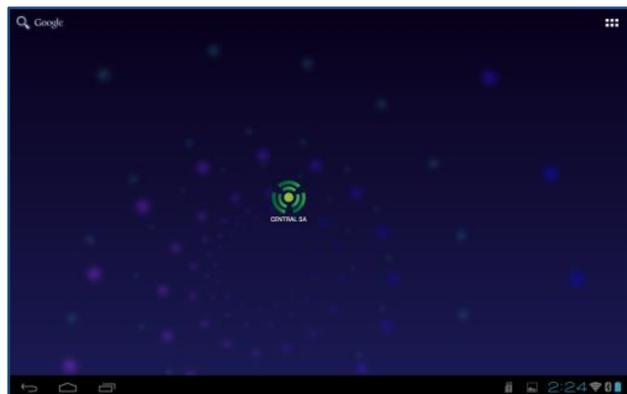
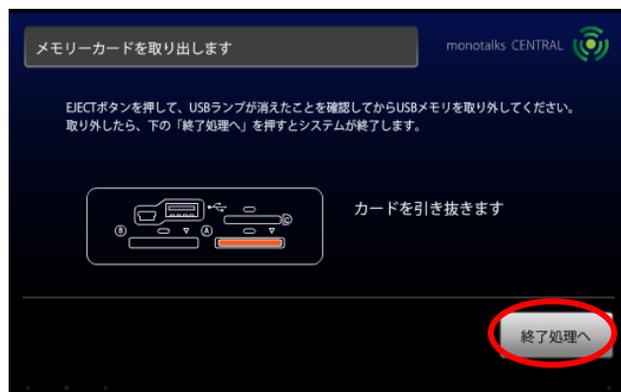
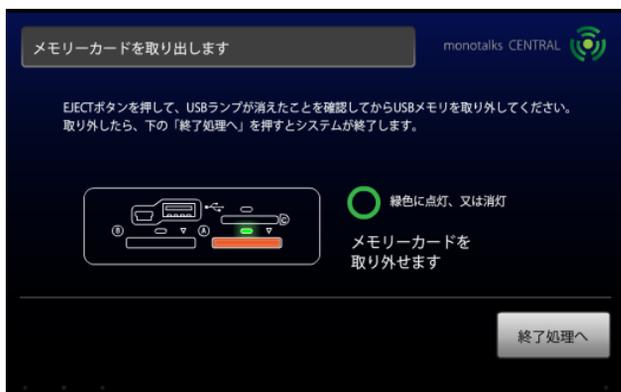
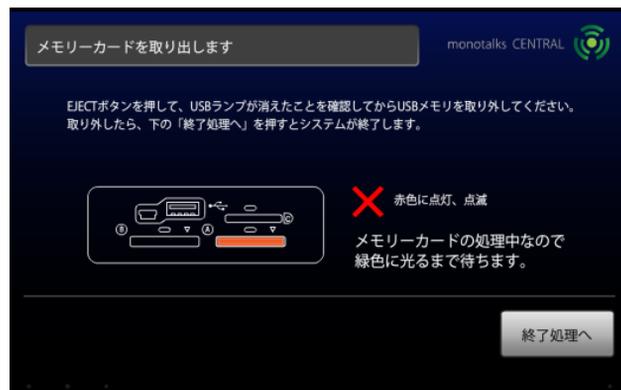
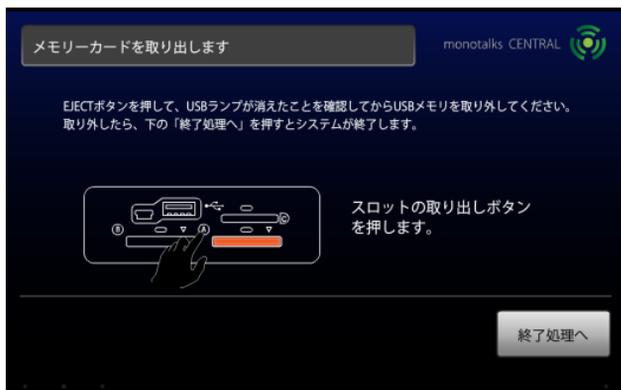


12. 左下の終了を押すと、終了確認画面が表示されます。「終了」を押してください。XQDカードを安全に抜くための手順が表示されます。



# 4K画質収録の手順

13. メモリーカードを安全に取り外したら、「終了処理へ」を押してください。  
システムが安全に終了いたします。



ご不明な点があればお問い合わせください。

株式会社フィールドフロンティア

TEL 082-249-6247

機器の故障の場合

グローバル推進室(内線2028)